

144) JA日本会館・ケアコミュニティジャパンプロジェクト

スマホ同好会のアンケートに2021年4月21日付けで、以下のコメントあり

Zoomによるスマホ同好会は大変有難く感謝しております。そして、高嶋さんが参加者からのあらゆる質問に丁寧にお答えしている姿にも実直さが表れていると思います。

去年から参加させて頂いて感じることは、「スマホ同好会」の勉強会がそこだけに留まらず参加者同士のお喋りの時間も設けられて、予定の3時間に収まらないこともしばしばあるということです。それ自体は問題は全くありませんが、その場を使って高嶋さんが皆さんにあることについて意見を求めることが何回かありました。

最近では、ケアホームプロジェクトについてです。高嶋さんがこのプロジェクトを多くの方々に知らせたいというお気持ちがあってお話して下さったのは有難いのですが、それを日本人会の日本会館とつなげようとなさることに危機感を覚えました。

ケアホームプロジェクトは大きな企画ですから、かなり慎重に事を進めるべきと思います。日本会館設立のために集まった大切な資金をどうするかは理事会が話し合い、総会にて会員の皆さんの意見を聞くべきと思います。高嶋さんが会の為に良いと考えて諸々の行動をなさるのだとは思いますが、何だか会としての和に欠けるような気がして残念に思います。

144) JA日本会館・ケアコミュニティジャパンプロジェクト

2021年4月23日付け高嶋からの回答

私は、スマホ同好会の第二部でのフリーディスカッションの機会を利用して、過去にも例えばJAの会則改訂、JA理事会の運営、JAのチャリティ団体としての有り方等々、多岐に亘るテーマについて皆さんに問題提起して皆さんの意見をお聞きして来ました。最近の日本会館、ケアコミュニティジャパンプロジェクトも積極的に私から皆さんに情報提供して、私の意見を述べつつ、皆さんの意見をお聞きして、その結果を理事会にもお伝えしました。

その様な私の行っている事に対して、「危機感を覚えた」とはどういう意味か、正直理解出来ませんでした。何か理事会は、又私が出しゃばった事をして、迷惑と言うか、余り好ましく思っておられないのでしょうか。日本会館にしても、ケアコミュニティジャパンプロジェクトにしても、JAの会員の皆さんにも大きな関心事だと思います。私としては、スマホ同好会のみならず、他の集まり、例えば紅葉会、福祉部、NALC、他の同好会でも会員が集まる機会を利用して、これらのプロジェクトについて情報共有をして、少しでも多くの会員の皆さんにこの二つのプロジェクトを正しく理解し考えて頂き、意見を集めて、その意見を再度JA会員全員で共有して、JA全体としてのコンセンサスを得るべきではと思います。その様な少数グループの方が、皆さんは御自身の意見を述べやすいのではと思います。JAの総会ですと、やはり中々自身の意見を述べるのは勇気がいるのではとも思います。スマホ同好会の日本会館・ケアコミュニティジャパンについてのアンケートでは10数名の方々がご自身の意見を表明されましたが、ではJAの総会でこの件に就いて意見を聞いて、果たして何名の方が意見表明されるのでしょうか。

144) JA日本会館・ケアコミュニティジャパンプロジェクト

2021年4月23日付け高嶋からの回答

何か、「理事会が話し合い、総会にて会員の意見を聞くべき」とは、理事会の結論が出るまでは他の一般会員は余計な議論・意見はすべきでは無いとも聞こえるのですが、私のその印象は誤解である事を望みます。

更に「会としての和に欠ける様な気がする」とのコメントについては、私は皆さん自由闊達に自身の意見を述べあい、例え意見が異なるとしてもお互いにしこりを残さず、最後に決まった事には従うと言うのが有るべき姿で、和を保つ為にお互いの意見の主張を控えるのはちょっと違うのではと思います。